

常照

第 838 号

ご冥福は祈らない

浄土真宗ってどんな教えですか？と尋ねてこられる方がいらっしやいます。ご自身で納得したいという方もいらっしやれば、友人や家族に聞かれた時に答え方がわからないんだと仰る方もおいでになります。質問してくださる事は大変ありがたく、親身になってお答えしたいのですが、こういう質問を投げかけてこられる方は、往々にして、①短く②わかりやすく③ありがたく教えてほしい。と、

こういうことを所望されてます。しかしこれは、僧侶の側からすると結構な難題でありまして。親鸞聖人の話からするのか、そもそも仏教は、お経は…と話し始めると、お釈迦様の話も大事ですし、阿弥陀如来の話もあれば、法蔵菩薩という菩薩の話から始めるというのか、お浄土やお念仏の話はどうなんだといわれると、なかなか簡単にお伝えできません。力量不足だと言われればそれまでなのですが…。と思っていた矢先に手がかりとなるようなこんな出来事がありました。

弔電を打つ

ある日、お世話になった方のご逝去の報せが入りました。遠方の

ため通夜葬儀に参列できない、ついでに申しあげると近親者でのお見送り、いわゆる家族葬というのか親族葬とよぶのか、そういう事になりました。「香典と弔電くらい」と思い、今どきは電話でなくインターネットで弔電の申込みもできるものですから手配をして、台紙の種類を選んで、文例を見ていふと思いました。「ご冥福をお祈り致します」ほとんどの文例がこのようなに締められていたのです。これじゃ浄土真宗にふさわしくないなあと思ひ、一から思ひの文を弔電に綴ったのでした。

冥土へ逝くのか？

冥福を祈るのが浄土真宗にふさわしくないと突然言われてもピン

とこないですか？まず【福を祈る】という表現。【福】の字は幸福のことであります。亡き方が、故人が幸せになつてほしい、幸せであつてほしいと願うことで、これは当然のことです。祈るといふ言葉は要求して、請求して、浄土真宗とは違ふと仰る方もいらつしやるかもしれませんが、まあ祈るといふ表現は語感というか心境として汲み取れるものがあります。ですからこの言葉は、さほど抵抗は感じないのですが、問題はその【冥】の一字です。「たつた一字？」とあなどることなかれ。

【冥】とは辞書には①暗い。光がない。②目に見えない。とあります。冥土という言葉、聞いたことありませんね。いわゆるあの世です。土は土地、場所ということで理解し

てください。冥土は真つ暗な世界なんです。『死者は真つ暗な世界（冥土）でさまよっている、どこへ逝ったのかもわからない、けど、どこへ逝っても私はあなたのおかげ、幸せを祈っているよ！』というのが『冥福を祈る』という言葉の意味なのです。

ちなみにあの世に持っていった楽しめるほどの経験、いつ死んでも心残りはないほどの喜び、という意味で使う【冥土の土産】の語源がこれです。死後に不安があったり辛い事があっても大丈夫なように、ということでしょう。

さらに申しあげると、釈尊は死後の世界や靈魂の有無について語っていないので、あの世とか冥土という言葉自体が仏教用語でもないのです。じゃあ冥土って誰が言い

出したんだといわれると、仏教の伝来の歴史の中で、中国あたりで自然発生した考え方なのだと思います（自信はありませんが…）。

浄土ですから

と、ここまで書いてきました。何かお気づきでしょうか？ 私たちはお浄土です、極楽浄土です、冥土ではないのです。どこへ逝ったのかわからないけどなんて、亡き方に大変失礼な事です。私たちが故人さまに向ける弔意は「無事、お浄土に還られたんですね、お悟りの仏さまになられたんですね。この上ない幸せを手に入れたのですね。寂しいけど私も臨終を迎えるその時には仏さまにならせていた

だくんですね、阿弥陀さま、ありがとうございます、南無阿弥陀仏。」これですよ。だからご冥福を祈らないんだと。こういうわけです。

今号を手にとって読んでくださった方は胸を張って『浄土真宗は、冥福を祈らなくていいんだよ』と声高らかに仰ってください。冥土じゃなくて阿弥陀さまの極楽浄土が往く先ですから。…ただしキチンと説明できないと罰当たりな人、不謹慎な人だと誤解されますし喧嘩になりますのでご用心(笑)



十一月の常例布教(ご法話)のご案内

○前期 十一月七日(火)～十一日(土)

講師 未定

○後期 十一月十三日(月)～十六日(木)

北海道教区 空知北組 龍泉寺

講師 寺垣 信晃 師

○場所 小樽別院内

○時間 午後二時(法要終了後)～

午後三時半

浄土真宗のみ教えについて布教使にご法話をして頂きます。
どうぞお誘い合わせ頂き、ご聴聞に来院ください。席の間隔を保ち、換気実施の上、お待ちしております。

発行所

☎047-0017

小樽市若松一丁目四番十七号

本願寺小樽別院

電話 (011-34) 210744番
FAX (011-34) 210808番
テレホン法話 (011-34) 210808番